

Challenge !

令和4年4月22日（金）午前10時00分

さらに前へ！住みたいまち菊川市！！

菊川市役所 企画財政部 営業戦略課

4月 定例記者会見

市のすがた(令和4年3月31日現在)

●人口：47,720人(前月比 -46人)

●世帯数：18,479世帯(前月比 +57世帯)

●市長リリース事項

資料1 営業戦略第1弾！菊川市移住促進パンフレット『きくがわ 茶柱生活』が完成しました！

資料2 県内初の試み！ハロー赤ちゃんプロジェクト！お名前入り絵本「きくすくブック」をプレゼントします

資料3 市民の安全・安心を守るため！職員への情報伝達・動員訓練、情報発信訓練を実施しました

資料4 令和2年度一般廃棄物処理事業実態調査結果 一人一日当たりのごみ排出量 県内2位！

資料5 届け！平和への思い 菊川で広がるウクライナ支援の輪

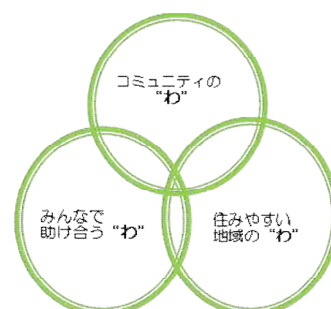
●情報提供事項

資料6 市役所庁内 新茶シーズンイベント ウェルカム 深蒸し菊川茶サービス

資料7 災害への備えを一冊に集約 菊川市防災ガイドブックを新たにリニューアル！

資料8 令和4年度の保育施設等の入所状況 国定義待機児童は4年連続「ゼロ」達成！

資料9 新型コロナウイルス感染者への 自宅療養支援事業を延長します



菊川市長定例記者会見【令和4年4月22日】

営業戦略第1弾！菊川市移住促進パンフレット

『きくがわ^{ちゃばしら}茶柱生活』が完成しました！

担当：企画財政部営業戦略課営業広報係（TEL:0537-35-0924）

1 主旨・目的

菊川市では、本市への移住を希望される方や移住に関心を持つ方に対して、本市の魅力や暮らし、各種支援制度などを分かりやすく伝えるパンフレット「きくがわ 茶柱生活」を制作しました。

今後、静岡県移住相談センター（東京）等での配架をはじめ、都市圏で開催される移住相談会などで活用し、移住を促進していきます。

2 概要

「ちいさな いいこと いっぱい」な、きくがわ暮らしの魅力を、実際に本市に移り住んだ家族の体験談を中心に紹介。その他、移住・子育てへの補助制度や、生活環境としての特徴を「菊川のいいところ 11」として掲載するなど、菊川への移住をお考えの方必見の一冊です！

【名 称】きくがわ 茶柱生活

田舎暮らしでもあり、街暮らしでもある。そんな菊川市での暮らしには、ほっこりすること、嬉しいこと、笑顔になることがいっぱい。幸せが訪れるサイン、茶柱が立った時のように、ワクワクした気持ちで日々を過ごせる場所であることをPRするため「茶柱生活」としました。

【規 格】A4判 12 ページ（表紙含む）カラー

【作成部数】3,000部

【配布先等】

- ・静岡県移住相談センター（東京）への配架
- ・都市圏で開催される移住相談会等での配布
- ・市内で開催される交流イベント等参加者への配布
- ・市内の観光施設等への配架

【その他】

- ・パンフレットを補完するためポスターを作製（B2縦版 カラー 3種類×各200枚）
- ・パンフレットのコンセプトに合わせ移住定住サイト(<https://shiwawasanowa.jp>)改修
- ・パンフレットの内容は、移住定住サイトからもご覧いただけます



菊川市長定例記者会見【令和4年4月22日】

県内初の試み！ハロー赤ちゃんプロジェクト！

お名前入り絵本「きくすくブック」をプレゼントします

担当： こども未来部子育て応援課母子保健係（0537-37-1136）

1 主旨・目的

生後4か月までのすべての乳児家庭を訪問し、親子の心身の状況等を確認する「乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）」に合わせ、子どもの名前が入れられるオリジナル絵本をプレゼントします。

親子のコミュニケーションツールとして利用していただくことや、本に親しむきっかけづくりを目的とします。

2 概要

(1) **対象者** 令和4年4月1日以降生まれの菊川市に住所のあるこんにちは赤ちゃん事業対象乳児 約370人

(2) **実施時期** 令和4年4月1日以降生まれの乳児の訪問開始日から

(3) 事業内容

- ①保健師が乳児のお宅に訪問し、保護者に絵本注文チケットを渡す。
- ②保護者がチケットに印刷されている二次元バーコードをスマートフォン等で読み取り申し込みをする。
- ③注文後約1か月程度で自宅に名前の入った絵本が郵送される。

(4) 期待される効果

- ①親子のコミュニケーションを増やすきっかけとなる。
- ②図書館への利用やブックスタート事業へつなげる等、生涯に渡っての本とのふれあいとなる。

菊川市長定例記者会見【令和4年4月22日】

市民の安全・安心を守るため！**職員への情報伝達・動員訓練、情報発信訓練を実施しました**

担当：危機管理部 危機管理課 災害対策係 (TEL 0537-35-0923)

1 主旨・目的

新年度の人事異動を踏まえた災害対策本部体制のもと、大雨による災害が発生した場合を想定した市職員への情報伝達・動員訓練を、訓練日の予告なしで実施し初動態勢を確認しました。また、災害対策本部における情報伝達訓練を実施し、災害発生時に迅速に対応ができる体制も確認しました。

また、職員動員訓練に先立ち、市の機構改革により災害時の情報発信を担う部署が変更になったことから、令和4年4月15日に情報発信訓練を行い、災害時の情報発信方法や役割分担等を確認しました。

2 概要**■職員への情報伝達・動員訓練****(1) 実施日時**

令和4年4月20日(水) 午前6時30分

(2) 訓練想定

梅雨前線が北上し、前線に向かって南から暖かく湿った空気が入り、特に遠州を中心に大雨となる見込みである。

(3) 訓練内容

- ①全職員(397人、消防、休職・出向職員含む)と対象とした、参集メールの送信と安否登録の実施
- ②主任主査以上の職員参集訓練(訓練対象者150人)
- ③災害対策本部情報伝達訓練(指示系統 本部員 41人)

(4) 訓練結果

		30分以内	60分以内
参集訓練 (150人)	参集人数	52人	118人
	参集率	34.6%	78.6%

- ・参集メール発送から、30分後の目標参集率を1/3(33%)として行った結果、30分後は34.6%であったことから目標を達成することができた。しかし、誤って現場到着前に登録している人がいるため、適正な登録について周知をすすめたい。

■情報発信訓練

- (1) 実施日時 令和4年4月15日(金) 17時30分から20時
- (2) 実施場所 菊川市災害対策本部(本庁舎2階)
- (3) 参加者 危機管理課、営業戦略課、地域支援課職員11名
- (4) 訓練内容

- ①災害対策本部における役割の確認
- ②災害時の情報発信手段と警戒レベルに応じた広報文の確認
- ③SNS(LINE、Facebook、Twitter)による配信訓練
- ④市ホームページの更新訓練
- ⑤dボタン情報サービスによる配信訓練

(5) 訓練結果

- ・警戒レベルに応じて定型文が作成されており、英語、ポルトガル語の翻訳も完了しているが、定型文以外の発信をする際の翻訳体制を確認しておく。
- ・SNSの中には文字数制限があるものがあり、全ての情報を入力できない。あらかじめ、文面を検討しておく。

(6) 今後に向けて

同報無線での配信訓練や、定型文以外の翻訳訓練等、定期的に情報発信訓練を実施していく。

菊川市長定例記者会見【令和 4 年 4 月 22 日】

令和2年度一般廃棄物処理事業実態調査結果 一人一日当たりのごみ排出量 県内 2 位！

担当：生活環境部 環境推進課 環境推進係 (TEL 0537-35-0916)

1 主旨・目的

当市では、市民の皆様のご協力をいただきながら、様々なごみ減量対策を行っています。

減量対策を実施した結果をわかりやすく数字で公表することで、市民の皆様のごみ減量意識の高揚を図り、より一層の減量化につなげます。

2 概要

(1) 調査結果

令和 2 年度一般廃棄物処理事業実態調査において、一人一日当たりのごみ排出量が 644 g であり、4 年連続で県内 35 市町中 2 位でした。

(2) その他

令和 2 年度に取り組んだごみ減量対策

市で取り組んでいる主な減量対策

- ・資源物回収（ビン・缶・ペットボトル・紙類・衣類・布団・蛍光管・乾電池・小型家電等）
- ・奨励金交付（資源物分別収集奨励金・古紙等資源集団回収奨励金）
- ・生ごみ処理機購入補助金
- ・剪定枝等処理事業費補助金
- ・竹の粉による生ごみ減量推進

更なるごみ減量のための対策

- ・食品ロス削減啓発（令和 3 年度から実施）
- ・家庭用廃食用油の分別収集（令和 3 年度から実施）
- ・小型家電製品の宅配収集（令和 3 年度から実施・民間事業）
- ・生ごみ処理機器購入事業費補助金制度の強化（令和 4 年度から実施）

令和2年度

順位	市町名	1人1日ごみ量
1	掛川市	616
2	菊川市	644
3	森町	662
4	藤枝市	687
5	長泉町	708
6	清水町	757
7	磐田市	767
8	富士市	777
9	裾野市	780
10	焼津市	804
11	川根本町	809
12	浜松市	832
13	三島市	845
14	沼津市	845
15	袋井市	854
16	吉田町	871
17	御殿場市	879
18	富士宮市	888
19	牧之原市	889
20	島田市	897
21	静岡市	900
22	御前崎市	911
23	伊豆の国市	931
24	湖西市	946
25	伊豆市	975
26	小山町	979
27	松崎町	1,089
28	函南町	1,128
29	下田市	1,163
30	南伊豆町	1,227
31	伊東市	1,311
32	東伊豆町	1,460
33	河津町	1,467
34	西伊豆町	1,509
35	熱海市	1,554

令和元年度

順位	市町名	1人1日ごみ量
1	掛川市	627
2	菊川市	656
3	森町	669
4	藤枝市	684
5	長泉町	685
6	清水町	748
7	磐田市	764
8	富士市	788
9	裾野市	789
10	川根本町	801
11	焼津市	829
12	牧之原市	859
13	浜松市	864
14	袋井市	869
15	沼津市	872
16	三島市	880
17	吉田町	886
18	御殿場市	894
19	富士宮市	908
20	島田市	916
21	御前崎市	930
22	静岡市	940
23	湖西市	955
24	伊豆の国市	977
25	伊豆市	1000
26	小山町	1058
27	松崎町	1126
28	函南町	1158
29	南伊豆町	1244
30	下田市	1266
31	伊東市	1367
32	西伊豆町	1439
33	河津町	1495
34	東伊豆町	1577
35	熱海市	1751

平成30年度

順位	市町名	1人1日ごみ量
1	掛川市	646
2	菊川市	646
3	森町	664
4	長泉町	683
5	藤枝市	690
6	清水町	766
7	磐田市	774
8	富士市	782
9	裾野市	797
10	焼津市	816
11	牧之原市	857
12	沼津市	860
13	吉田町	863
14	川根本町	863
15	浜松市	879
16	袋井市	880
17	御殿場市	891
18	三島市	896
19	島田市	904
20	御前崎市	915
21	富士宮市	918
22	静岡市	935
23	伊豆の国市	939
24	湖西市	960
25	伊豆市	997
26	小山町	1043
27	函南町	1094
28	松崎町	1116
29	南伊豆町	1209
30	下田市	1282
31	伊東市	1336
32	河津町	1459
33	西伊豆町	1529
34	東伊豆町	1552
35	熱海市	1745

平成29年度

順位	市町名	1人1日ごみ量
1	森町	636
2	菊川市	636
3	掛川市	637
4	藤枝市	668
5	長泉町	677
6	清水町	745
7	磐田市	747
8	富士市	785
9	川根本町	787
10	裾野市	797
11	焼津市	804
12	牧之原市	837
13	吉田町	848
14	沼津市	853
15	袋井市	863
16	浜松市	873
17	島田市	892
18	御殿場市	905
19	三島市	912
20	富士宮市	917
21	湖西市	925
22	静岡市	928
23	伊豆の国市	939
24	御前崎市	948
25	伊豆市	978
26	小山町	994
27	函南町	1078
28	松崎町	1131
29	南伊豆町	1186
30	下田市	1244
31	伊東市	1337
32	河津町	1411
33	西伊豆町	1454
34	東伊豆町	1569
35	熱海市	1739

※単位はg/人・日

※ごみ量は、家庭系・事業系を含む。

菊川市長定例記者会見【令和4年4月22日】

届け！平和への思い

菊川で広がるウクライナ支援の輪

担当：企画財政部営業戦略課営業広報係（TEL:0537-35-0924）

1 主旨・目的

ロシアによる軍事侵攻により、困難な状況に置かれているウクライナの方々への思いを込め、菊川市内でも支援の輪が広がっています。

2 概要

(1)ウクライナ支援のための募金箱設置

【設置場所】 市内公共施設3カ所（市役所本庁舎1階、プラザけやき1階、中央公民館1階）

【設置期間】 4月1日（金）～ 4月28日（木）

【募金額】 655,000円（4月20日現在）
※上記募金額は紙幣のみの金額

【その他】 お寄せいただいた募金は在日ウクライナ大使館にお渡しします。

【問い合わせ】 総務課行政係（TEL:0537-35-0921）



(2)平和への願いを込めた缶バッジの配布

ウクライナ国旗をイメージした青と黄色を背景に、市のマスコットキャラクター「きくのん」をあしらい、「世界に平和を」という言葉を添えた缶バッジ（3/28 市議会で着用されたもの）を募金箱の隣に配架し、ウクライナの平和を願う市民の皆様など、お一人につき一つ配布しています。

【配布個数】 640個（4月20日現在）



(3)ウクライナからの避難者への支援体制

菊川市では、ウクライナからの避難者の受け入れや、生活の支援に備えるため、静岡県が設置した相談窓口等と連携し、「菊川市外国人相談窓口」にて相談を受け付けるとともに、必要に応じて市営住宅の提供を行います。

【相談窓口】 菊川市外国人相談窓口（菊川市役所東館2階 地域支援課）

【提供可能な市営住宅】 3戸程度

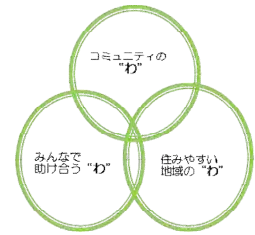
【問い合わせ】 地域支援課市民協働係（TEL:0537-35-0925）

菊川市情報発信資料

情報提供日：令和4年4月22日

問い合わせ：建設経済部 茶業振興課 茶業振興係
(0537-35-0944)

送信者：営業戦略課 (0537-35-0924)



(件名) 市役所庁内 新茶シーズンイベント

ウェルカム 深蒸し菊川茶サービス

例年、新茶のシーズンに行っている「深蒸し菊川茶」のウェルカムサービスを実施します。昨年に続き、「体温測定や手指消毒などの感染拡大防止対策を徹底」したうえで実施します。新茶シーズンの到来を機に市内で「お茶のまち菊川」のムードを盛り上げ、「お茶で免疫力向上アップ!」など記載した看板を立てるなど、菊川茶をPRします。

併せて、お茶の葉に熱を加えて香りを楽しむ「茶香炉」を、呈茶サービス期間中1階ロビーに設置し、来庁者の皆さまにお茶の香りを楽しんでいただきます。リラックスや消臭効果もあると女性に人気です。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により利用を中止していた、本庁1階ロビー「給茶機」によるお茶サービスも再開し、市民の皆さまに気軽にお茶を飲んでいただく機会を設けることにより、菊川茶の消費拡大を図っていきます。

2 概要

菊川茶呈茶サービスについて(菊川市茶業協会)

(1) 会場・日時

- ・菊川市市役所本庁舎1階ロビー 午前9時～午後3時
4月26日(火)・27日(水)・28日(木) 5月2日(月) 6日(金) ※5日間
- ・菊川市中央公民館1階ロビー 午前9時～午後3時
4月26日(火)・27日(水)・28日(木) ※3日間

(2) 内容

- ・深蒸し菊川茶新茶のウェルカムサービス
- ・茶レンジャー・菊川茶娘・菊川市マスコットキャラクター「きくのん」も、おもてなしするかも

給茶機について(菊川市建設経済部茶業振興課)

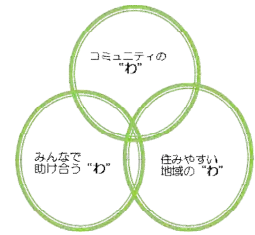
(1) 会場・日時

- ・菊川市役所本庁舎1階ロビー 午前9時～午後5時予定
令和4年4月1日(金)～令和5年3月31日(金) ※土・日・祝・年末年始を除く
※新型コロナウイルス感染拡大により、設置期間が変更となる場合もあります。

(2) 内容 給茶機によるお茶サービス(菊川茶・べにふうき)

菊川市情報発信資料

情報提供日：令和4年4月22日
 問い合わせ：危機管理部危機管理課防災計画係
 (0537-35-0923)
 送信者：営業戦略課 (0537-35-0924)



(件名) 災害への備えを一冊に集約

菊川市防災ガイドブックを新たにリニューアル!

1 主旨・目的

菊川市防災ガイドブックは、風水害、地震、原子力災害など、様々な災害に備えるための対策などを一冊にまとめたガイドブックです。

今回のガイドブックでは市民目線にたったガイドブックとするため、「ふじのくに防災士菊川市委員会」からアドバイスをいただき作成しました。

備蓄に関してはもちろんのこと、新たにアレルギーへの配慮や感染症対策、ペットの同行避難などについても掲載しています。

このガイドブックにつきましては、市ホームページへの掲載や自治会文書による各戸配布をしております、また危機管理課窓口の他、菊川市役所、支所、図書館などで配布しております。

2 概要

●ページ数・A4 判冊子 計 30 ページ

●内容

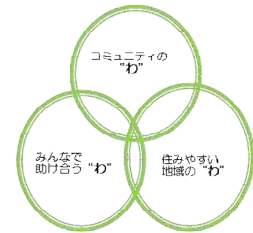
記事面

- 風水害について
 - ・風水害時の避難行動
 - ・菊川市マイ・タイムライン など
- 地震について
 - ・地震発生時の避難行動
 - ・市補助事業 など
- 避難所について
 - ・避難時の生活
 - ・多様な視点を取り入れた避難所運営 など
- 日ごろの備え
 - ・高齢者やアレルギーの方などの備え
 - ・感染症対策
 - ・ペットのための備え など
- 被災者支援チェックリスト

菊川市情報発信資料

情報提供日：令和4年4月22日
 問い合わせ：こども未来部こども政策課
 幼保こども園係

送信者：営業戦略課（0537-35-0924）



（件名） 令和4年度の保育施設等の入所状況 ～国定義待機児童は4年連続「ゼロ」達成！～

1 主旨・目的

令和4年度の保育施設等の入所状況をお知らせします。

2 保育園・認定こども園入所状況（2号・3号認定）

○入所児童数等の推移 （単位：人）

	H30	H31	R 2	R 3	R 4
認可定員	1,131	1,195	1,204	1,222	1,252
入所児童数	1,303	1,254	1,299	1,324	1,284
待機児童数	65	31	59	60	35
国定義待機児童数	25	0	0	0	0

※国定義待機児童数とは・・・厚生労働省に報告する数値で、調査基準は国で定めている。

- ・菊川市の国定義待機児童は、4年連続「0人」となりました。高い保育希望に応えるため、「認定こども園西方こども園」の施設整備や「認定こども園みなみこども園」の保育枠の拡大等により、待機児童ゼロを維持することができました。
- ・待機児童は、0歳児3人（前年比同数）の増減なし、1歳児17人（前年比△13人）、2歳児9人（前年比△6人）、3歳児1人（前年比△3人）、4歳児3人（前年比△1人）、5歳児2人（前年比1人）と減少しました。
- ・令和4年4月の新規入所希望児童は295人（前年比△32人）で、前年度から減少しました。

3 他の施設の入所状況

(1) 幼稚園・認定こども園入所状況（1号認定） （単位：人）

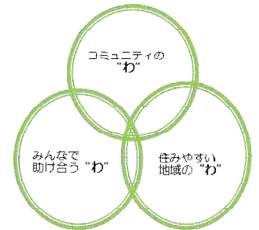
	H30	H31	R 2	R 3	R 4
認可定員	693	693	693	693	693
入所児童数	525	502	456	408	409
待機児童数	0	0	0	0	0

(2) 放課後児童クラブ入所状況 （単位：人）

	利用種別	H30	H31	R 2	R 3	R 4
入所児童数	平日	381	361	401	412	449
	長期	92	117	106	103	117
待機児童数	平日	24	11	8	1	0
	長期	15	40	15	1	12

菊川市情報発信資料

情報提供日：令和4年4月22日
問い合わせ：健康福祉部 健康づくり課
成人保健係（Tel：0537-37-1112）



送信者：菊川市営業戦略課（0537-35-0924）

（件名）

新型コロナウイルス感染者への自宅療養支援事業を延長します。

1 主旨・目的

菊川市において、新型コロナウイルス感染者の自宅療養生活の不安を少しでも軽減し、安全・安心な療養生活を過ごしていただくため、自宅療養支援事業を1月17日（月）から再開し、4月27日（水）までとしておりますが、**菊川市内における昨今の感染状況を鑑み、5月31日（火）まで支援期間を延長します。**

また、事業再開から3か月を経過した現在の状況を報告します。

2 概要

（1）申込期間

（延長後の申込期間）令和4年5月31日（火）まで

※現在の申込期間 令和4年1月17日から4月27日まで

（2）対象者

新型コロナウイルスに感染し、菊川市内の居宅で療養している方（原則、市内に住民票がある方） ※濃厚接触者は対象外

（3）内容

①食料支援

3日分の食料セットを市役所職員が自宅療養者の居宅にお届けいたします。

※食料セットは、菊川市と「健康福祉及び子育て支援事業に関する連携協定」の協定先である(株)杏林堂薬局から調達します。

②パルスオキシメーターの貸出

1世帯に1台のパルスオキシメーターの貸出を行い、市役所職員が自宅療養者の居宅にお届けします。

③その他：別添チラシのとおり

（4）申込先・問合せ先

菊川市役所 健康福祉部 健康づくり課
TEL：0537-37-1112 FAX：0537-37-1113

3 現在までの支援状況

(令和4年4月20日現在)

期 間	申請件数 (件)	食料支援 (セット)	パルスオキシメーター 貸出 (個)
1月17日～3月31日 (77日間)	222	357	38
4月1日～4月20日 (20日間)	19	36	1
合 計	241	393	39

※参考

令和3年9月9日～11月30日 (83日間)	7	12	2
------------------------	---	----	---

無料

【期間延長】

自宅療養者支援事業

新型コロナウイルス感染症により

菊川市内で自宅療養するみなさまへ

自宅療養支援事業を延長しました。ご活用ください

菊川市では、新型コロナウイルスに感染した自宅療養者に対し、自宅療養生活の不安を少しでも軽減し、安全・安心な療養生活を過ごしていただくため、①食料支援、②パルスオキシメーター貸出を行っています。

対象者：新型コロナウイルスに感染し、菊川市内の居宅で療養している方（原則、市内に住民票がある方）。濃厚接触者は対象外です。

①食料支援 ～(株)杏林堂薬局と連携～

市役所職員が、自宅療養者の居宅に3日分の食料セットをお届けします。

（1家族3人分を上限とさせていただきます。）

食料セット内容物（例）

パックご飯、レトルト食品、栄養補助食品、野菜ジュース、イオン飲料、カップうどん など



②パルスオキシメーター※貸出

1世帯に1台のパルスオキシメーター貸出を行います。パルスオキシメーターは、市役所職員が、自宅療養者の居宅にお届けします。毎日の数値を確認することで、健康状態や症状の変化を把握することができます。

※パルスオキシメーターとは、手の指に装着し、血中の酸素飽和度をリアルタイムで確認できる医療機器です。



～利用希望の方は、下記のとおり申し込みをお願いします。～

【申込期間】 令和4年5月31日（火）まで

【申込方法】 健康づくり課へ電話または申請書をFAXにて申し込み

【受付時間】 午前8時15分～午後5時（土、日、祝日は除く）

※FAX等により上記以外の時間に申し込みがあった場合は、翌開庁日が受付日となります。また、正午までのお申し込み分については、その日の受付としますが、それ以降にお申し込み分については、翌日の受付となります。

詳細については菊川市ホームページをご確認ください。

申込先：菊川市役所 健康づくり課
TEL：0537-37-1112
FAX：0537-37-1113

HPは
こちら

